

令和8年度 瀬谷区ふれあい助成金 135団体に、総額 10,630,000円を助成しました。

この助成金は、皆さまからの賛助会費・共同募金・地域福祉推進基金などを活用して、地域福祉の活動を応援しているものです。

I. 要支援者支援区分		(単位:円)	
マークサポート支援会	300,000	にじろカフェ	80,000
グリーンカフェ	240,000	うたごえひろば	40,000
いきいき交流会	120,000	ほっと三ツ境	80,000
はつらつクラブ	250,000	カフェ・すずらん	80,000
M.Kサークル	80,000	阿久和生利ハビリ はまなすの会	80,000
ニコニコ会	50,000	おやっこ会	80,000
第一サロン	100,000	北新サロン	80,000
サロンよってB	70,000	ふれあい音楽塾	80,000
ボツ茶会	50,000	おとなり会	80,000
健康体操(やまゆり会)	50,000	音ふれんどの会	80,000
喫茶だんらん	80,000	楽々金曜会	80,000
サロンよってA	120,000	サロン楽々	80,000
横浜すばいす	120,000	サロン「なかよし」	80,000
音楽のたまてばこ	120,000	あやめ会	80,000
にこにこ会	120,000	サロンスプリングガーデン南瀬谷	80,000
楽々	120,000	ほのぼのサロン	80,000
みんなのおりがみの会	120,000	本郷サロン	80,000
カフェスマイル	80,000	みやざわ倶楽部	80,000
ひなた山サロン井戸端	80,000	北部サロン友愛会	80,000
サロン細谷戸運営委員会	80,000	ひなた山歌の広場	50,000
南部にこにこサロン	80,000	南台第3楽会	50,000
ゆうぎりサロン部会	80,000	オアシス	50,000
歌声ラウンジ宮沢	80,000	認知症カフェ カフェド・せや	50,000
ほっとサロンゆうあい	80,000	さくらサロン	80,000
ふれあいサロン下瀬谷	40,000	下瀬谷こども食堂実施委員会	300,000
あつたかハート元気会	80,000	このは会	80,000
サロン「北の宿」	80,000	宮沢ひまわり会	80,000
サロンふらっと宮沢	80,000	阿久和北部子ども食堂大カレーパーティー	80,000
ハッピーダンス(介護予防ダンス)	40,000	みんなのひろば	80,000
モボ・モガ喫茶	80,000	阿久和北部お楽しみ食事会	50,000
サロン・スマイル	50,000	すみれ会(ふれあい給食会)	50,000
ゆうゆうサロン富士見台	80,000	瀬谷第一あじさい会	50,000
健康長寿サロン ビンコロ会	80,000	瀬谷北部あじさい会	50,000
元気倶楽部	80,000	本郷あじさい会	50,000
ふれあいサロン 左馬	80,000	どんぐりママの会	120,000
		あちこせや	80,000
		いちごクラブ	80,000
		ゆうスリー	80,000
		子育てサロンえむ	50,000
		ひよこサロン	50,000
		あくわキッズみなみ	30,000
		瀬谷第四地区女性のボランティア	160,000
		グループ・男の手直し	160,000
		三ツ境地区サポーターズ生活支援グループ	90,000
		相沢助け合いの会	80,000
		男のボランティア となり組	160,000
		配食サービス「たんぽぽの会」	300,000
		はあとの会	300,000
		配食サービス火曜の会	300,000
		宮沢配食部会	160,000
		配食サービス さつき会	160,000
		特定非営利活動法人 せや	350,000
		II. 障害児者支援区分	
		ジャンプ	50,000
		スポーツ支援サークル smile-ing	50,000
		ハッピーハッピー	50,000
		精神保健家族会 あじさいの会	100,000
		瀬谷区視覚障害者福祉協会	80,000
		瀬谷区聴覚障害者協会	80,000
		瀬谷区手話サークル「さかいの会」	50,000
		音声訳グループ つくしの会	50,000
		手話サークル れいわ	50,000
		瀬谷区手話サークル杉の会	10,000
		III. 福祉のまちづくり区分	
		にほんごせや	40,000
		国際交流Seya	40,000
		にほんごうぐいす	40,000
		紙芝居座せや	40,000
		TEAMドルフィン	40,000
		なごみの会	40,000
		ピンチをチャンスに被災共助の会	40,000
		上瀬谷まつり	30,000
		二ツ橋小学校はなさぼ	40,000
		みなみせや・フラワーズ	40,000
		交流フェスティバル実行委員会	30,000
		瀬谷区発達障害理解啓発グループ アントマ	40,000
		子育てサークル たんぽぽ	40,000
		すくすくサークル	40,000
		ビッコロ	40,000
		ハンドメイドサークルWATAGE	40,000
		カミセヤキッズインフォ(KKI)	40,000
		コードモさん	40,000
		瀬谷区傾聴ボランティアえがお	40,000
		ウクレレ友愛会	40,000
		せやプラス	40,000
		GIFT COLORS	40,000
		くちりに歌を	40,000
		ふらっと	30,000
		上瀬谷こどもれすとらん	30,000
		瀬谷区グラウンドゴルフ普及会	40,000
		MUSIC-STYLE	30,000
		親子で遊ぼう タッチ	30,000
		IV. 健康増進区分	
		町ぐるみ健康づくりの会	10,000
		瀬谷ノルディックウォーキング同好会	10,000
		さわやか健康くらぶ	10,000
		瀬谷区ターゲット・バードゴルフ協会	10,000
		健康麻雀「麻雀会」	10,000
		健康麻雀神楽瀬瀬谷	10,000
		Nicoiri	10,000
		新規立ち上げ事業区分	
		上瀬谷歌声サロン	40,000
		歌王会	40,000
		Aromaハンドブック	40,000

ほのぼのせや

No.70
2026.9.30

<https://seyaku-shakyo.jp>

暮らしやすいまちづくりの計画

第5期 瀬谷区地域福祉保健計画の取組を紹介します



昨年度をもって第4期地域福祉保健計画が終了し、今年度から新たに第5期地域福祉保健計画がスタートしました。本計画は5年間の計画であり、各地区では、すべての人が安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の特性や資源を活かしながら、地域課題の解決に取り組んでいます。

今回は瀬谷第一地区と瀬谷第四地区の地区別計画に基づいた取組を紹介します。

瀬谷第一地区「地域のつながりを活かした見守り活動」

瀬谷第一地区では、日頃の「さりげない見守り」を合言葉に、WAT運動(※1)を行っています。ひとり暮らし高齢者の孤立防止を目的に、安否確認や安心キットの配付を実施しています。

また最近では、スマホの普及拡大に伴い、見守り活動のDX化(※2)を検討していて、LINEを活用した見守りや安否確認機器の設置を始めています。地域のつながりを活かしながら、今後もきめ細かい見守り活動を展開していきます。

◀看板設置やチラシ配布により、活動をPRしています。

※1 WAT運動(Watching Action Team)の頭文字をとったオリジナルの呼称です。
※2 デジタル技術を活用し、見守りの仕方を変える取組



▲見守りのブロックごとに勉強会を開催しています。(写真はスマホ講座の様子)

瀬谷第四地区「よんたくん広場がつなぐ地域の輪」

瀬谷第四地区では、三本柱で地区別計画を推進しています。その中のひとつ、子育て支援「よんたくん広場」では、小学生を対象に、駄菓子屋さん、たねダンゴづくり、子ども向け防災イベント、カレーパーティーなど、親子で参加できる「楽しくておいしい」イベントを年8回程度開催。子どもたちが地域の大人や友だちとふれあいながら、安心して過ごせる居場所づくりを進めています。



また、フードドライブやスタディドライブにも取り組み、集まった物品は関係機関を通じて、必要とされている方に寄付しています。

子どもたちとその家庭を地域全体で支え合う輪を広げ、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献しています。



▲小学校の花壇にたねダンゴを植えています。

瀬谷区ふれあい助成金 活動団体を訪問しました

カミセヤキッズインフォ(KKI)

7月4日(土)上瀬谷町内会館にて、3回目のシール交換会が行われ、約20名の子どもたちが集まりました。

子どもたちの居場所づくりのため、夏は水遊び、秋はハロウィンイベント等さまざまな催しを企画しています。LINEのオープンチャットで活動を周知し、参加者は上瀬谷町内から瀬谷北部地区全体に広がっています。この日は各自シール帳を持参して、自分の貯めたシールと友だちのシールで気に入ったものを交換し合う遊びに加え、町内会の方から焼きそばとフランクフルトが振舞われ、子どもたちはとても喜んでいました。

ふれあい助成金は子どもたちへの景品等、イベントの運営に役立てられています。

活動日 不定期開催 活動場所 上瀬谷町内会館、上瀬谷公園等

10月は31日(土) 10:00~11:30
ハロウィンイベントの開催を予定

↑詳細はこちら

せやまる・ふれあい館



●アクセス

相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩約12分
または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス停下車 徒歩約5分

●駐車場

25台 ※障害者用駐車場2台
※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

開所時間

■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月～金曜日/8:45～17:15

■瀬谷区ボランティアセンター 月～土曜日/9:00～17:00

■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」

月～土曜日/9:00～21:00

日曜日・祝日/9:00～17:00(年末年始を除く)

夜間等閉館している場合があります。詳しくは二次元コードよりカレンダーをご覧ください。

編集後記

多くの人が移動することで道路が作られ、まちの変革が始まる。GREEN×EXPO2027 花の祭典が開催され、再生と創造が織りなす展示になるだろう。瀬谷には、最近話題のビーチサッカーで、日本指折りの強豪チームがいる。その名はレーヴェ横浜という。

第5期地域福祉保健計画の始動の年でもあり、ふれあい助成金の申請が一段と活発に、その活動と取組への支援が届くことに期待したい。(阿久津委員)

広報委員会

委員長 ● 桐生 優子(モボ・モガ喫茶)
副委員長 ● 川戸 紗輝(せや活動ホーム太陽)
阿久津 修(瀬谷北部地区社協) / 吉川 裕子(本郷地区社協)
山田 隆男(宮沢地区民児協)

区社協会員紹介 『モボ・モガ喫茶』

瀬谷区社会福祉協議会は会員組織で、会員は施設、団体、地区社協、連合自治会・町内会などにより構成されています。今回は、阿久和南部地区の地域サロン「モボ・モガ喫茶」を紹介します。

◆活動について

2012年より、毎月第2月曜日の午前10時から宮の腰自治会館で開催しています。地域の皆さまが気軽に集い、お茶を飲みながら交流できる「お茶飲み場・おしゃべりの場・遊びの場」として親しまれています。

現在は12名のスタッフが活動を支えており、参加者とスタッフが一緒になって楽しい時間を過ごしています。

活動内容は、茶話会や体操、手芸の他、夏のカレー会や味噌づくりなど季節に合わせた催しもあります。

また、各分野の専門家を招いて健康や暮らしに役立つ話を聞く機会も設けています。



◆「モボ・モガ喫茶」の由来

その名の通り「モボ・モガ(※)」の集まるサロン。あえて言いづらいサロン名にして脳の活性化をはかっています。

※「モダンボーイ」と「モダンガール」の略称



おしゃべりに花を咲かせる参加者の皆さま



夏野菜たっぷりのカレーが参加者に振る舞われました

笑顔輝く最年長参加者にインタビュー

参加者の中で最年長のさたけさん(103歳)に、元気の秘訣や楽しみについてお話を伺いました。



Q. どのようにして自治会館まで来られていますか？

A. 自治会館の前に坂道があり、一人で歩いて来ることが難しい時は、周囲の方々に手伝っていただいています。

Q. サロンでの楽しみは何ですか？

A. 参加者の皆さんと顔を合わせておしゃべりすることが楽しみです。皆勤賞を目指しています。

Q. 元気の秘訣は何ですか？

A. 敬老会などの地域行事に積極的に参加することです。月に1回でも外出する機会をつくり、人と交流することが元気の秘訣です。

ガイドボランティア

付き添いボランティアを募集しています!!

ガイドボランティア事業は横浜市の制度です。地域のボランティアが障害者手帳等をお持ちの方の通学や通院等への付き添いをする事で、外出の支援をするしくみです。ガイドボランティアには活動に対して、横浜市から奨励金が支払われます。

現活動者から

これからガイドボランティアをはじめの方へのメッセージ

慣れるまでは大変なこともありますが、お子さんの成長を見ることができ、とても楽しいボランティアだと思います。良い運動になり、自分の健康にも役立つ一石二鳥です!

ボランティア活動を希望される方、または利用を希望される方は、お気軽にご相談ください。

●移動情報センター直通●
TEL:045-361-2202
(月～金曜日 9:00～17:00)

区社協事業紹介ページはこちら



10月から共同募金運動が始まります!

昨年度は7,629,427円の募金が集まりました。集まった募金は瀬谷区をはじめ、県内の地域福祉活動に役立てられています。皆さまからのあたたかいご支援に、心より感謝いたします。今年度も皆さまのご協力をお願いいたします。



詳細はこちらから
(はねっとHP)



募金にご協力をお願いいたします!

八十年
ありがとう。これからも一緒に。
創設80周年の節目を迎えた共同募金運動。創設以来育まれてきた支え合いの輪と、皆さまのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

バッジをお渡ししています

●募金いただいた方全員に ●500円以上の募金で

相模鉄道キャラクター「そうにゃん」オリジナル缶バッジ

令和8年度共同募金PR大使 野毛山動物園 レッサーパンダ「イチゴ」

在庫に限りがありますので、ご注意ください。

瀬谷区社協の善意銀行を紹介します

善意銀行とは、みなさまの善意に基づく金銭・物品の寄付をお預かりし、必要とされる方々に配分する仕組みで、銀行の機能になぞらえて「善意銀行」と呼んでいます。

寄付を受けた方より、メッセージをお寄せいただきました。

せや福祉ホーム せや福祉ホームは障害のある方の活動の場として40年間地域の方に支えられてきました。寄付のおかげで活動の充実や社会参加ができています。ありがとうございます。



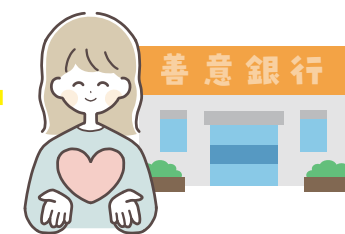
設立40周年を記念して記念品を作成しました



アイロンを購入し自主製品作りを行っています

食料品など物品の寄付も受付ています。いただいた物品は、困窮世帯への食支援や子ども食堂、配食ボランティアグループ等へ配分し活用されています。

ご寄付をお考えの方は瀬谷区社協までご相談ください。 TEL 045-361-2117



小学一年生の男の子より

かばん(巾着袋)ありがとう。恐竜の絵も好きだからうれしいです。



令和7年度 瀬谷区社協 決算報告

瀬谷区社協では、これからも「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」という活動理念の実現に向けて取り組みます。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

収入

	(単位:千円)
受託金	35,046
会費・賛助会費	8,795
補助金	12,243
共同募金配分金	4,448
事業収入	405
寄附金	444
その他の収入	3,566
合計	64,947

支出

	(単位:千円)
助成金	17,704
人件費	21,751
事業費	18,792
事務費	1,008
その他の支出	2,829
固定資産取得支出	123
合計	62,207

令和8年度

瀬谷区社協の重点取組

- ① 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進
- ② 第5期地域福祉保健計画の推進
- ③ 災害対策の充実・強化
- ④ 組織運営の充実と基盤強化
- ⑤ GREEN×EXPO2027への協力

詳細はこちらをご覧ください

